

# V2H-充放電器の停電時操作方法 [アウトランダー:18年8月~21年11月]

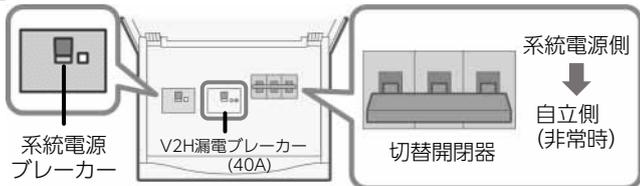
- V2H本体の自立起動のため、12V電源ケーブルを用い車両と接続してください。
  - 車両からの電源供給を停電用（非常時専用）ラインにするため、切替開閉器を「自立側（非常時）」に切り替えてください。（デモ用に模擬停電させる場合のみ、系統電源ブレーカーをオフしてください）
  - アウトランダーは年式により操作方法が異なるためご注意ください（こちらは18年8月~21年11月生産分の手順です）
- ※車両側の詳細操作および注意事項につきましては、車両の取扱説明書をご参照願います。

## I. 給電開始の手順

CHECK

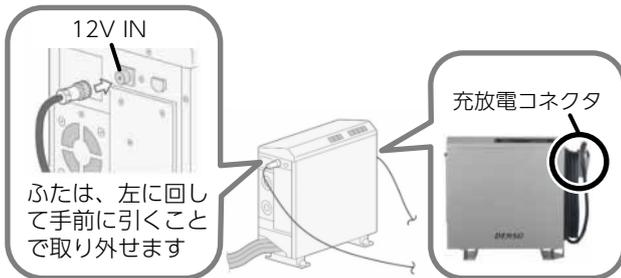
- 車両の「パーキングブレーキ」がかかっていること
- 電源OFF状態（メータが消灯している）であること

### 1 切替盤内の切替開閉器を「自立側」に切り替える。

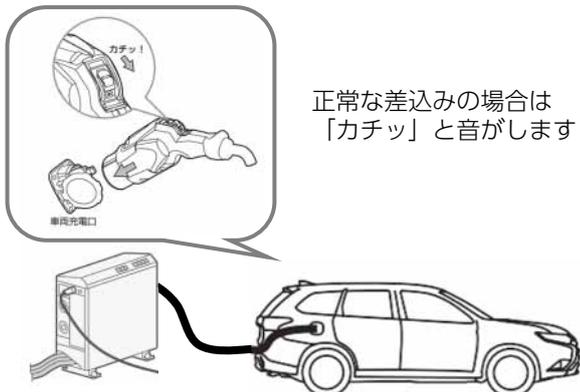


※本体の操作パネルに、E29/E74/E100/E123が表示されますが、停電検知コードであり異常ではありません（数秒で消えます）。

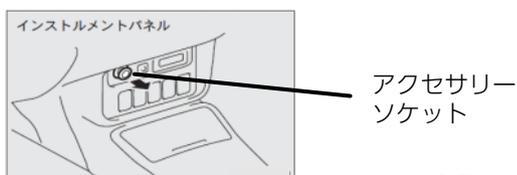
### 2 V2H本体の「12V IN」に「12V電源ケーブル」を接続し、ホルダから「充放電コネクタ」を取り出す。



### 3 車両の充電リッドを押して開け、「充放電コネクタ」を「急速充電給電口」に差し込む。

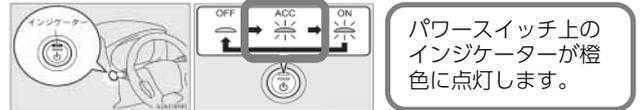


### 4 「インストルメントパネル」左上の「アクセサリソケット」の蓋を開け、「12V電源ケーブル」を接続する。

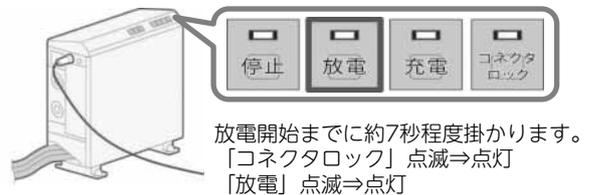


※手順5は右上へ

### 5 「ブレーキを踏まずに」、「パワースイッチ」を1回押し、アクセサリモードにする。



### 6 V2H本体の「放電ボタン」を押す。



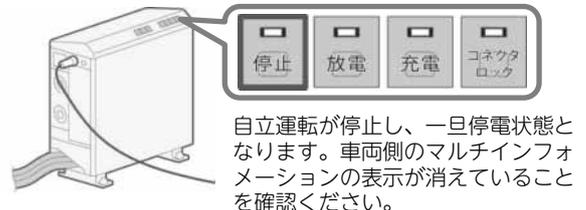
### 7 準備が完了し給電可能となる。使用する電気設備の電源を入れてください。

### 8 「ブレーキを踏まずに」、「パワースイッチ」を2回押し、アクセサリモードをOFFにする。

### 9 12V電源ケーブルを車両、V2H本体から外す。

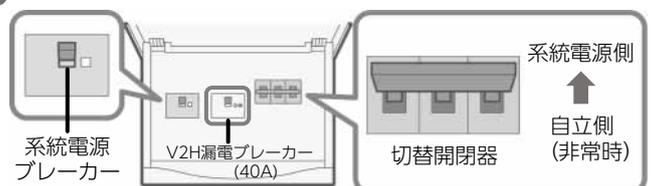
## II. 停電終了（復電）時の手順

### 1 V2H本体の「停止ボタン」を押す。



※「復電時放電継続機能」設定をOFFにしている場合、復電後に運転が自動停止するため、この操作は不要です。

### 2 切替盤内の切替開閉器を「系統電源側」に切り替える。

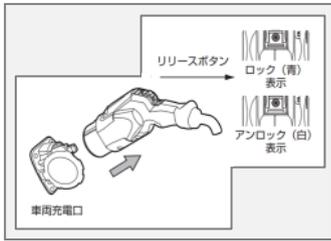


※模擬停電終了の際は系統電源ブレーカーを「ON」にする。

### Ⅲ.給電開始後、車両のバッテリーが尽き運転停止した場合の復旧手順

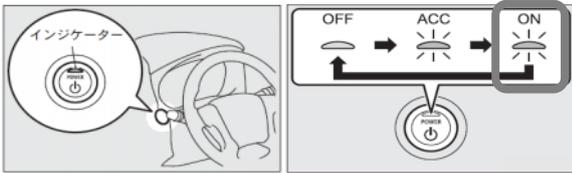
車両のバッテリー容量が放電下限値※1に達すると、V2Hは運転を停止し停電状態となります。ガソリンエンジンを駆動しアイドル状態状態でバッテリーチャージすることにより、再度宅内へ給電が可能です。

- 1 リリースボタンを押しながら、車両から「充放電コネクタ」を引き抜く。



ロック/アンロック表示が白になっていることを確認し、コネクタの「リリース」ボタンを押しながらコネクタを引き抜きます。

- 2 「ブレーキを踏みながら」、「パワースイッチ」を1回押して走行モードONにする。



運転席正面左下、スイッチ上のインジケータが青色に点灯します。

※手順3は右上へ

- 3 バッテリーセーブ/チャージモードスイッチを2回押し、バッテリーチャージモードにする。



マルチインフォメーションディスプレイ上部のバッテリーチャージモードランプが点灯し、割り込み表示が表示されます。満充電近くなると充電は停止し、割り込み表示が消えます。



- 4 充電完了後、復旧準備が完了となる。「Ⅰ.給電開始の手順」を改めて行ってください。

※車両に残すバッテリー量は任意に設定可能です。(車両側の放電下限値を変更することは出来ません)

### Ⅳ.給電開始後、過負荷により停止した場合の復旧手順

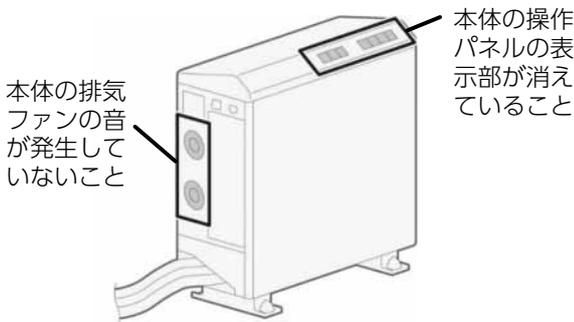
V2H-充放電器の定格電力「6kVA未満(片相3kVA未満)」を超えて電力を使用した場合に、給電が停止し停電状態となります。この場合、再度給電するために下記手順にて復旧準備を実施してください。

- 1 給電停止前に使用していた電気機器等のスイッチはOFFにする。

CHECK

#### V2H本体側

- ・本体の操作パネルの表示部が消えていること
- ・本体から排気ファン等の音が発生していないこと



本体の排気ファンの音が発生していないこと

本体の操作パネルの表示部が消えていること

- 2 リリースボタンを押しながら、車両から「充放電コネクタ」を引き抜く(Ⅲ-①参照)。

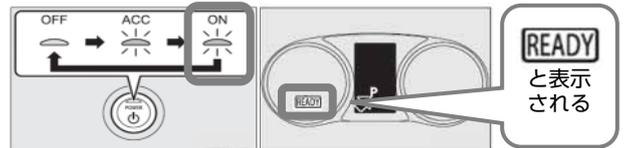
CHECK

#### 車両側

- ・「パーキングブレーキ」が確実にかかっていること

※手順3は右上へ

- 3 「ブレーキを踏みながら」、「パワースイッチ」を1回押して走行モードONにする。

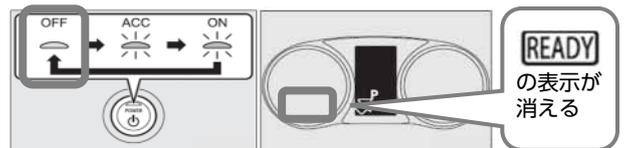


CHECK

#### 車両側

- ・インジケータが橙色から青色に変わり、メーターにREADYと表示されることを確認

- 4 「ブレーキを踏みながら」、「パワースイッチ」を1回押して走行モードOFFにする。



CHECK

#### 車両側

- ・POWERランプとREADYランプが消灯したことを確認

- 5 復旧準備が完了となる。「Ⅰ.給電開始の手順」を改めて行ってください。